



水性

# 強力コンクリート床用

## 塗膜が硬く摩耗に強い



## 防塵機能・簡易防水効果

用 途 ガレージ、倉庫、ベランダ、テラス  
などのコンクリート床に

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

ツヤあり  
0.7L

標準塗り面積(2回塗り)  
4~6㎡  
タタミ2.4~3.6枚分

乾燥時間

夏期/30分~1時間  
冬期/ 2~3時間

塗り重ね時間の目安

夏期/2時間以上  
冬期/6時間以上



塗りにくいときは  
水  
(5%以内)  
でうすめて下さい

商品名 水性強力コンクリート床用 品名 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(アクリル)、顔料、水

特長

- ベランダやガレージのコンクリート床などに手軽に塗れる水性塗料で、乾燥が速く、美しいツヤに仕上がります。
- 特殊アクリルエマルジョンを主成分としているので耐磨耗性・耐ガソリン性・耐水性など耐久性に優れています。
- 安全で、取扱いが簡単な水性塗料です。

用途

- ベランダ・ガレージ・玄関・事務所・倉庫などのコンクリート床の防塵・美化・標示・簡易防水。

絶えず水がかかったり水につかるところや、いつも湿っているところ、フォークリフトなど重量車両が通るような場所には適しません。

塗装方法

- ① はがれかかった古い塗膜は、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
  - ひび割れや穴などは、あらかじめセメントやコーキング材などで補修しておきます。
  - 塗面の汚れ・ホコリ・砂・コンクリートのアク・カビなどを水洗いしてから充分に乾かします。油分はペイントうすめ液で拭き、よく落とします。
- ② 塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ③ 塗膜のフクレ・ハガレ防止のため、右の下地処理の注意にしたがって下地処理を行います。
- ④ フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
  - 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。
- ⑤ コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケやミニコテバケで塗っておきます。広いところは、ローラーバケ・コテバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることが出来ます。
- ⑥ 1回塗りの面が充分に乾いてから、必ず2回塗りを行います。
  - マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
  - ※ 表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡がつかない状態)の期間です。

用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水で湯で洗って下さい。

保管上の注意 ① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。② 直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。③ 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

**取扱い上の注意** ① 表示の用途以外に使用しないで下さい。② 体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③ 目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取扱って下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。④ 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、その後も塗料の臭いなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。⑤ 塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。⑥ 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気のよい日に塗って下さい。塗装後6時間以内に結露したり、雨が降ったりするとハガレたり、塗膜が溶解する場合があります。⑦ すべり止め効果を持たせたいときは、別売りの【すべり止め材】を塗料に混合し、よくかき混ぜて均一にしてから塗って下さい。⑧ あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。シリコン系・フッ素系・その他特殊防水処理をした面や、強化コンクリート・コーキング材・シーリング材の一部のものには、塗料が密着しないことがあります。また、特殊床材や古い塗膜上に塗装する場合、ベタつきが出る場合があります。⑨ 表示の色・ツヤは実際のもので多少異なる場合があります。⑩ 下地を充分に乾燥させないと、水分の影響で乾燥が遅れたり、塗膜にふくれを生じることがあります。⑪ 塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。⑫ 塗り重ねるときは、夏期は2時間以上、冬期は6時間以上乾かしてから塗って下さい。⑬ 歩行したり、重いものを置くときは、塗装後1日以上乾燥させて下さい。⑭ 塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑮ 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。⑯ やむをえず塗料を捨てるときは、水性・油性兼用塗料固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑰ 容器を落させると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

**下地処理の注意** (塗膜のフクレ・ハガレ防止のため、以下の処理をして下さい。)

- ① つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒してから塗って下さい。
- ② 未塗装のコンクリートやモルタル面に塗るときは、必ずアサヒベン強浸透性水性シーラーまたはアサヒベン油性シーラーを2回下塗りします。シーラーの吸い込みが多いときは、繰り返し重ねて下さい。③ 新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後1ヶ月以上経ってから行い、必ずアサヒベン強浸透性水性シーラーまたはアサヒベン油性シーラーを2回下塗りして下さい。

危険



- 強い眼刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 臓器の障害
- 水生生物に毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所まで安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン

大阪市東淀川区東1-1-12  
http://www.asahipen.jp

お客様相談室  
☎06-6934-0300

日本製  
01-1511